

2022年3月期の業績について

<概要>

【11期連続黒字】

連結ベースで経常収益 128 億 87 百万円(前期比△1.4%)、経常利益 21 億 94 百万円(同+34.2%)、親会社株主に帰属する当期純利益 12 億 1 百万円(同+21.3%)と前期比減収増益ながら、11 期連続黒字となりました。

【コア業務純益(除く投資信託解約損益)前期比+53.5%と大幅に増加(単体)】

銀行の本来業務の収益力を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は、貸出金利息の増加や、預り資産手数料の増加等に伴う役務取引等利益の増加に加え、減価償却費用の減少等による経費の減少などにより、前期比 10 億 38 百万円増加して 29 億 78 百万円となりました。

【貸出金残高 6,372 億円 前期末比+473 億円(単体)】

貸出金残高(末残)は、住宅ローンを中心に個人ローンが増加(前期末比+617 億円)したことなどから、前期末比 473 億円増加して 6,372 億円となり、過去最高を更新しております。

【総預金+預り資産残高 9,349 億円 前期末比+101 億円(単体)】

総預金+預り資産残高は、前期末比 101 億円増加して 9,349 億円となりました。

【連結自己資本比率 10%台で高い健全性を維持】

自己資本比率は、連結で 10.01%となり 10%台を確保しております。

【通期見通し・配当予想】

2023年3月期通期業績予想は、連結で経常収益 125 億円、経常利益 19 億円、当期純利益 12 億円を予定しております。

なお、配当金は 30 円の期末配当を予定しております。

◇ 損益の状況(単体)

(単位:百万円)

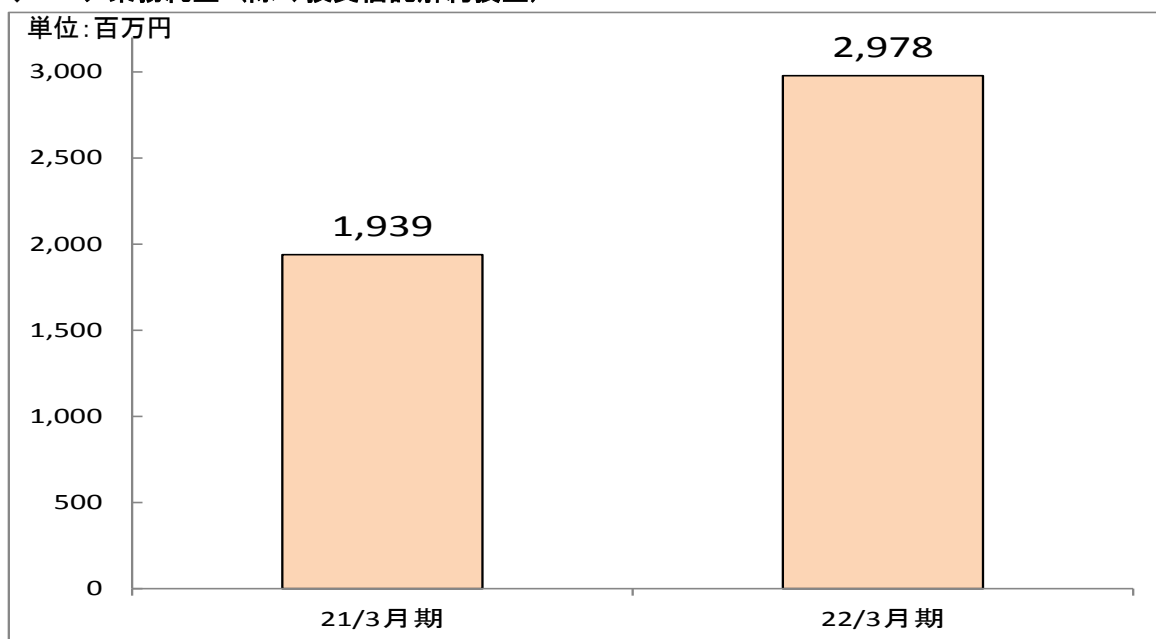
	2022年3月期 実績	前期実績	前期比	
			額	率
経常収益	11,735	11,996	△260	△2.2%
実質業務純益	2,151	1,941	+210	+10.8%
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	2,978	1,939	+1,038	+53.5%
経常利益	2,092	1,541	+551	+35.8%
当期純利益	1,153	946	+207	+21.9%

(参考：連結)

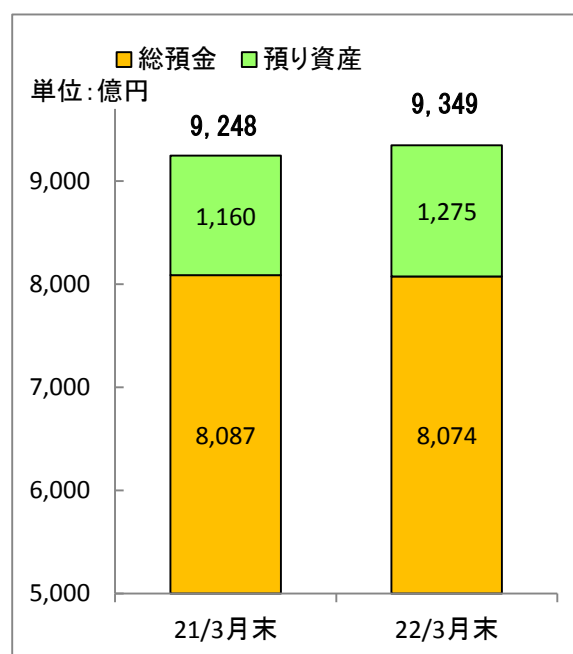
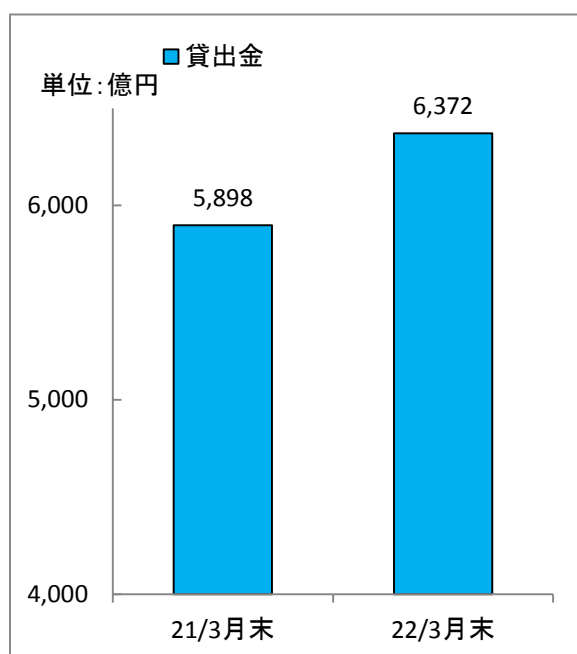
(単位：百万円)

	2022年3月期 実績	前期実績	前期比	
			額	率
経常収益	12,887	13,067	△180	△1.4%
経常利益	2,194	1,635	+559	+34.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,201	990	+210	+21.3%

◇ コア業務純益（除く投資信託解約損益）



◇ 貸出金、総預金＋預り資産残高（単体）



以上